

2022年度 教育後援「桐光会」総会 議事概要

日 時：2022年6月25日（土）13：02～15：21

場 所：目白大学新宿キャンパス 8号館地下2階会議室

出席者：運営委員＝保護者 34名（別途委任状 10名）、教職員 9名
幹事ほか＝9名

議事

1. 2022年度会長、副会長及び監査役の選出（敬称略）

- ・ 審議の結果、第1号議案は資料1-1のとおり承認された。
- ・ なお、骨子は次のとおり。

	役 職	氏 名
役 員	会 長	松浦 智世
	副会長	山口 智子
	監査役	藤田 竜太、米倉 正美

2. 2021年度事業報告

- ・ 審議の結果、第2号議案は資料2-1のとおり承認された。
- ・ なお、骨子は次のとおり。

(1) 交流委員会

- ・ 2021年度はコロナ感染状況を踏まえ、開催しなかった。同様に両キャンパス学園祭はオンライン開催となったため、食券の発行もなかった。
- ・ 東京都歴史文化財団パートナーシップ会員の延長をしたが、コロナ感染の影響もあり利用者は多くはない。
- ・ 2021年度は災害ボランティア講習会（さいたま岩槻キャンパス）をオンラインで開催した。参加者は40名であった。
- ・ 2021年度の保護者会は、両キャンパスともオンライン開催だったため、飲み物代金の補助はなかった。

(2) 奨学委員会

- ・ 桐光会奨学金（「応急支援奨学金」「修学支援奨学金」）の支給実績は、採用人数80名、総支給額は28,046,250円だった。
- ・ 奨学金種別ごとの支給決定額は、応急支援奨学金が13,608,500円（30名）、修学支援奨学金が14,437,750円（50名）となった。

(3) 広報委員会

- ・ 桐光会リーフレット4,000部制作。2022年度入学者選抜の合格者や入学予定者へ「合格発表書類」「入学手続き書類」に同封して配付した。
- ・ 桐光会卓上カレンダー7,000部制作。2022年度新2～4年次生にはカレンダー一封入用の封筒を制作して郵送配付。新1年次生には入学式当日に配付した。

- ・ 2021 年度は Zoom にて 2 回の委員会を開催した。

(4) 総務・会計委員会

- ・ 防災備蓄品1400名分を大学に補助した。
- ・ 障がい等学生支援として、PC やミーティングカメラ等を寄付した。
- ・ 卒業記念品として、卒業アルバムの代金補助（一人 3,000 円）を両キャンパス及び短期大学部の卒業準備委員会へ合計 4,251,000 円を寄付した。
- ・ コロナ感染対策として、職域接種の運営補助 1,000 万円を寄付した。
- ・ 国家試験等（就職支援含む）の教材費補助は、13 学科の申請に対して補助を行った。
- ・ 2021 年度はコロナ禍により、桐光会の支援活動は十分な委員会活動ができず、食費の補助や通学バス代の補助などは検討に至らなかった。
- ・ 目白学園百周年事業についても同様に委員会活動ができず、検討に至らなかった。

3. 2021 年度決算及び会計監査報告

- ・ 審議の結果、第 3 号議案は資料 3 のとおり承認された。
- ・ なお、骨子は次のとおり。

2021 年度 収支報告書・監査報告書				
(単位：円)				
収入の部	前年度繰越金		97,212,962	
	会費		58,844,000	
	合 計			156,056,962
	パートナーシップ事業経費	交流	650,000	年会費
	災害ボランティア講習会経費	交流	400,000	
	奨学金	奨学	28,046,250	支給奨学金
	奨学金案内関連経費	奨学	1,354,641	印刷費等
	カンパニー作成等事業経費	広報	2,569,214	制作費等
	広報誌作成関連経費	広報	225,170	印刷費
	弔事見舞金	総務・会計	330,000	見舞金
	障がい等学生支援	総務・会計	1,000,000	ノートPC等寄付
	防災備蓄品支援	総務・会計	2,955,400	備蓄品等寄付
	国家資格等教材補助費(就職支援含む)	総務・会計	2,590,683	各種テキスト代
	卒業記念アルバム代補助	総務・会計	4,251,000	1417名分
	感染予防対策費	総務・会計	10,000,000	学内職域接種
	会議費	共通	325,707	交通費等
	合 計			54,698,065
翌年度繰越金			101,358,897	

4. 2021 年度常任委員及び運営委員の会務について（敬称略）

- ・ 審議の結果、第 4 号議案は資料 4 のとおり承認された。

- ・なお、各委員会の委員長、副委員長は次のとおり。

	委員会	氏名 (役職)
常任委員	交流	高橋 精一 (委員長) 高橋 恭子 (副委員長)
	奨学	石川 尚美 (委員長) 片岡 詩麻 (副委員長) 多田 聡子 (副委員長)
	広報	岩崎 哲久 (委員長) 宮廣 亜希子 (副委員長)
	総務・会計	西 一夫 (委員長) 芝尾 悦子 (副委員長)

5. 2022 年度予算・事業計画

- ・審議の結果、第5号議案は資料5-1、5-2、5-3のとおり承認された。
- ・なお、骨子は次のとおり。

(1) 交流委員会

- ・講演会について、学園祭がリアル開催された場合、今年度はさいたま岩槻キャンパスにて開催を予定しているが、講演者、日程、テーマ等すべて未定。
- ・学園祭がリアル開催された場合、来場の保護者対象に1家族1,000円相当分の食券を配布する。(両キャンパス)
- ・東京都歴史文化財団パートナーシップ制度入会延長。(2023年度は要検討)
- ・災害ボランティア講習会参加経費の補助。オンライン開催により参加者増が見込まれるため、増額希望。(さいたま岩槻キャンパス)
- ・保護者会を開催した場合、飲み物代金の補助。

(2) 奨学委員会

- ・桐光会奨学金規程に基づく、奨学金の適正な支給を行う。
- ・コロナ禍に対応した特例措置として応急支援奨学金の支給対象に「コロナ禍による家計急変」を加える。(2022年度迄)

(3) 広報委員会

- ・桐光会リーフレット4,000部制作
- ・桐光会卓上カレンダー7,000部制作
- ・桐光会リーフレット・桐光会卓上カレンダーの内容見直しを検討する

(4) 総務・会計委員会

- ・防災備蓄品の補助を行う(4年目継続)
- ・障がい等学生への学習支援。(環境整備)(継続)
- ・卒業記念品として、卒業アルバムの代金補助。(一人10,000円)
- ・国家試験等(就職支援含む)の教材費補助。(一人3,000円)
- ・目白学園百周年事業へ1,700万円寄付。(桐光会発足時2010年度から2021年度までの卒業生数×1,000円として算出)
- ・食費の補助、通学バス代の補助など桐光会の支援活動を検討する。

(5) 2022 年度予算

2022年度教育後援桐光会 予算書			
(単位：円)			
収入の部	前年度繰越金		101,358,897
	会費収入		58,000,000
	収入合計(A)		159,358,897
支出の部	交流	会議費	80,000
		講演会関連経費	800,000
		桐和祭・桐榮祭関連経費	600,000
		パートナーシップ事業経費	1,500,000
		災害ボランティア講習会経費	500,000
	奨学	会議費	250,000
		奨学金(新型コロナウイルス支援含む)	40,000,000
		奨学金案内関連経費	1,800,000
	広報	会議費	80,000
		カレンダー作成等事業経費	3,100,000
		広報誌作成関連経費	300,000
	総務・会計	会議費	600,000
		弔事見舞金	1,000,000
		障がい等学生支援	1,000,000
		防災備蓄品	3,000,000
		国家資格等教材費補助(就職支援含む)	4,800,000
		卒業記念アルバム代補助	15,000,000
		学園100周年事業寄付	17,000,000
	支出小計(B)		91,410,000
	翌年度繰越金(C) = (A) - (B)		67,948,897
	支出合計(B) + (C)		159,358,897

6. その他

- ・桐光会運営委員、教職員間にて教学及び学生生活について意見交換を行った。
- ・2020年度、2021年度桐光会会長を務めていただいた伊藤香代子様より、ご挨拶いただいた。

以上